

Mission for Smile

～みんなに笑顔を届けよう～

明治電機工業株式会社 個人投資家向けセミナー 会社説明会資料

2026年2月25日

東証プライム市場

証券コード：3388





代表取締役社長 杉脇 弘基

本日のご説明内容

会社概要・ビジネスモデル

成長戦略・トピックス

業績推移・株主還元

会社概要・ビジネスモデル

成長戦略・トピックス

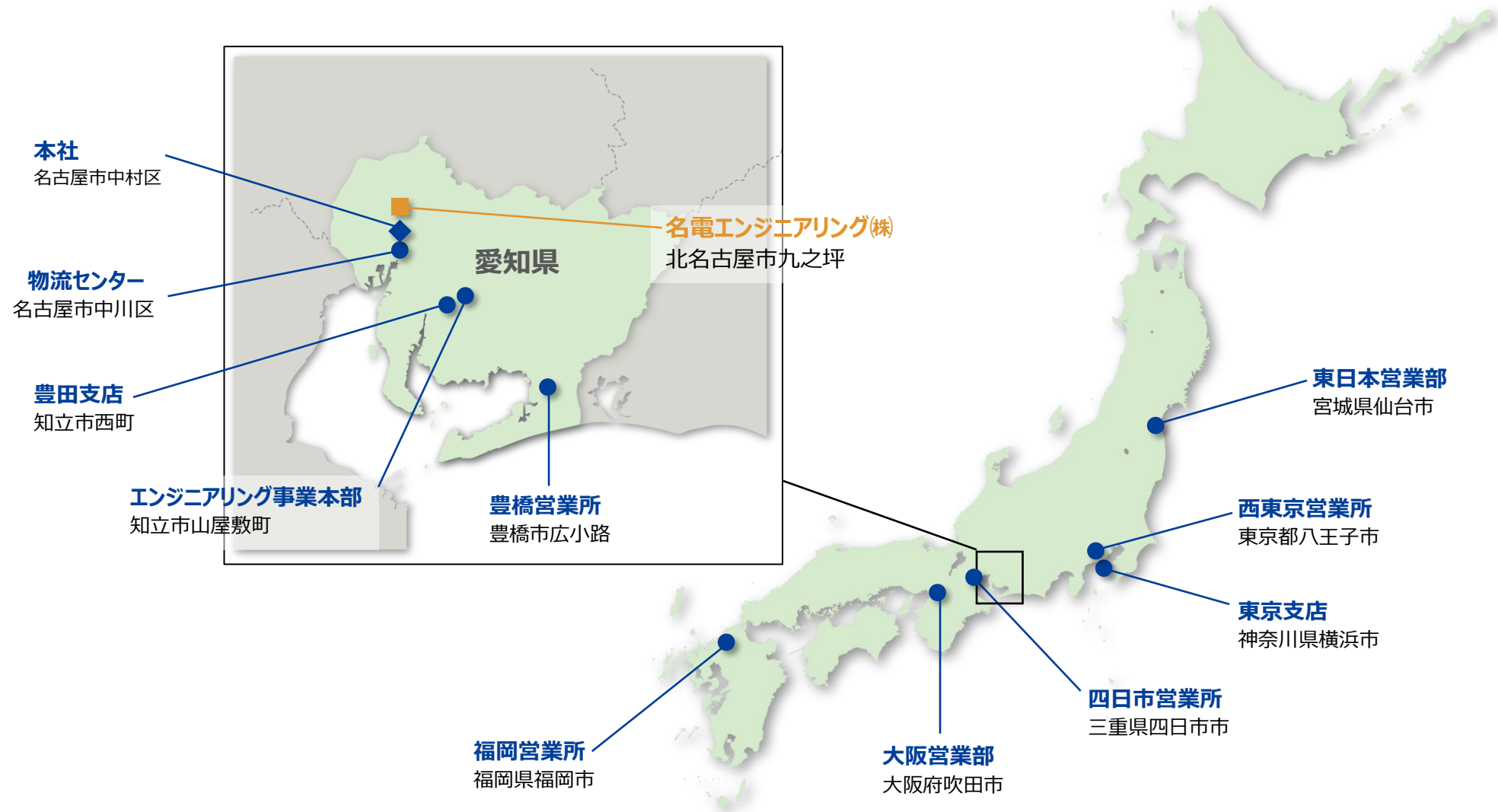
業績推移・株主還元

会社概要

社名	明治電機工業株式会社 MEIJI ELECTRIC INDUSTRIES CO., LTD.	 <p>本社ビル</p>
本社所在地	愛知県名古屋市中村区亀島二丁目13番8号	
創立	1920年（大正9年）7月	
資本金	16億5,832万3千円（2025年3月31日現在）	
代表者	代表取締役社長 杉脇 弘基（すぎわき ひろき）	
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：3388）	
連結従業員数	720名（2025年3月31日現在）	
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● 電気機器・計測器及び電気設備並びに自動・省力化用機能部品とその設備の販売及び輸出入業務● エレクトロニクス製品・各種検査装置・メカトロ・FA・情報・物流システムの開発、設計、製作● 計測・制御・情報処理のコンサルティング● 工業計器・電気計測器の保守	

国内ネットワーク

中部圏を中心に充実したネットワークで日本全国をカバー

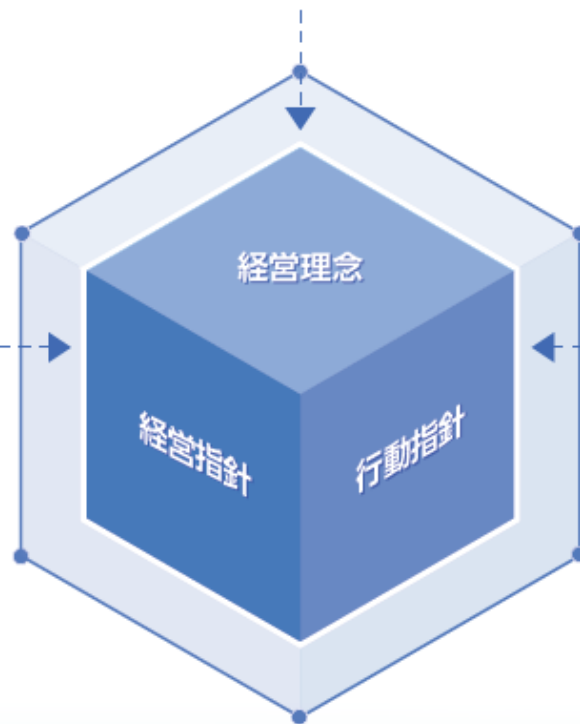


経営理念

[信 頼]

すべては人から始まる

お客様と共に 従業員と共に 社会と共に



お客様満足の追求

常にお客様の立場で考え、期待される機能発揮に努め、お客様の信頼と満足を追求します。

公正で健全な企業活動

法令や社会規範の遵守はもとより、高い倫理観のもと、オープンでフェアな企業活動を行います。

従業員満足度の向上

従業員の多様性、人格、個性を尊重し相互信頼・相互協力のもと、「夢」と「誇り」の持てる職場作りをします。

経営の独自性

従業員主体の、自主、自立経営を基本とし、事業を通じて自らの幸せを創造します。

社会貢献活動の推進

地域・社会と共に歩む「良き企業市民」として、社会貢献活動を積極的に推進します。

自己革新

あるべき姿、なりたい姿に向け、日々挑戦を続け、自己の可能性を無限に拡大しよう。

感謝と思いやり

常に感謝の気持ちと思いやりの心を持ち、礼儀と秩序ある行動を心がけよう。

チームワークの発揮

コミュニケーションと和をもって、協力一致しチームワークを発揮しよう。

ベストを尽くす

あらゆる可能性を追求し、常に最善の方法、行動でベストを尽くそう。

沿革（事業拡大への道）

「単なる商社は要らない」というお客様のご期待に応えるため 時代の変化とともに事業を拡大し、FAのトータルソリューション機能を構築

1920年

- 合資会社明治商会を創業（創業者：水野清二）
- 電気材料の販売とモーターの修理を開始



新事務所設立
(1946年)

1939年

- 大型モーターの修理請け負う（1000馬力のモーターの修理で躍進）
それに伴い、多種多様な商品の供給を開始



モーター修理着手
(1939年)

1959年

- 立石電機（現オムロン）と特約店契約を締結（調達ネットワークの確立）

1952年

- 計装盤の自社製造を開始



計装盤自社製造開始
(1952年)

1955年

- 制御盤の自社製造を開始（発注先のキャブオーバーを契機に自社製造へ着手）



米国拠点設立
(1987年)

1979年

- 明治エンジニアリング設立（現エンジニアリング事業本部）
（エンジニアリング事業を確立）

1987年

- 米国イリノイ州にMeiji Corporationを設立
（グローバル展開に着手）

1996年

- 名古屋市に物流センターを開設

1998年

- 英国バーミンガム市にMeiji UK LTD.を設立

2005年

- ジャスダックに上場

2006年

- 中国天津市に明治進和（天津）機電工程有限公司を設立

2007年

- 名電エンジニアリングを子会社化

2008年

- タイ王国バンコクにMeiji Electric Industries (Thailand) Co., Ltd.を設立



天津拠点設立
(2006年)

2012年

- 中国上海市に明治電機商業（上海）有限公司を設立

2013年

- 東京証券取引所第二部に市場変更

2014年

- 東京証券取引所第一部銘柄に指定

2018年

- エンジニアリング事業本部新社屋完成
（エンジニアリング事業を強化）



2020年

- 100周年

2021年

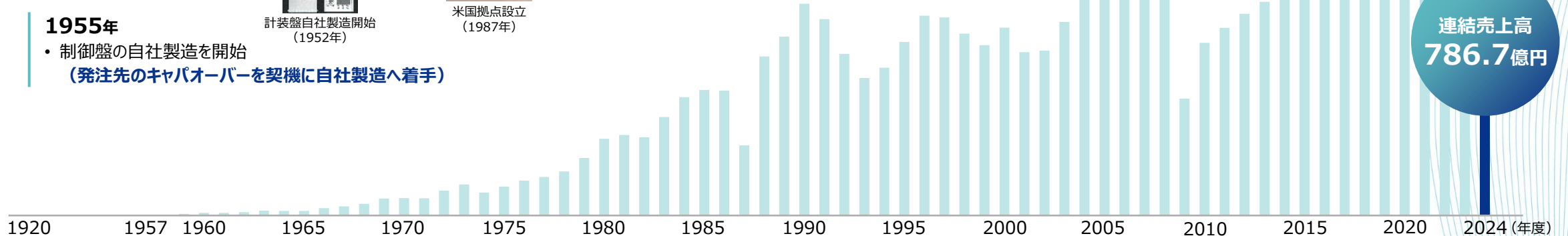
- Vision2030に着手、土台作りの3年、成長の3年、飛躍の3年へ

2022年

- 東京証券取引所プライム市場に移行

2024年

- インドベンガルール市に現地法人MEIJIDENKI INDIA PRIVATE LIMITEDを設立



連結売上高
786.7億円



自動車業界を主として、日本のものづくりを支える、

エンジニアリング機能をもった商社

日本のものづくりを支え続けて100年

商社事業、エンジニアリング事業、海外事業で、製品の企画から生産まで、
ものづくりの現場のあらゆる課題を解決



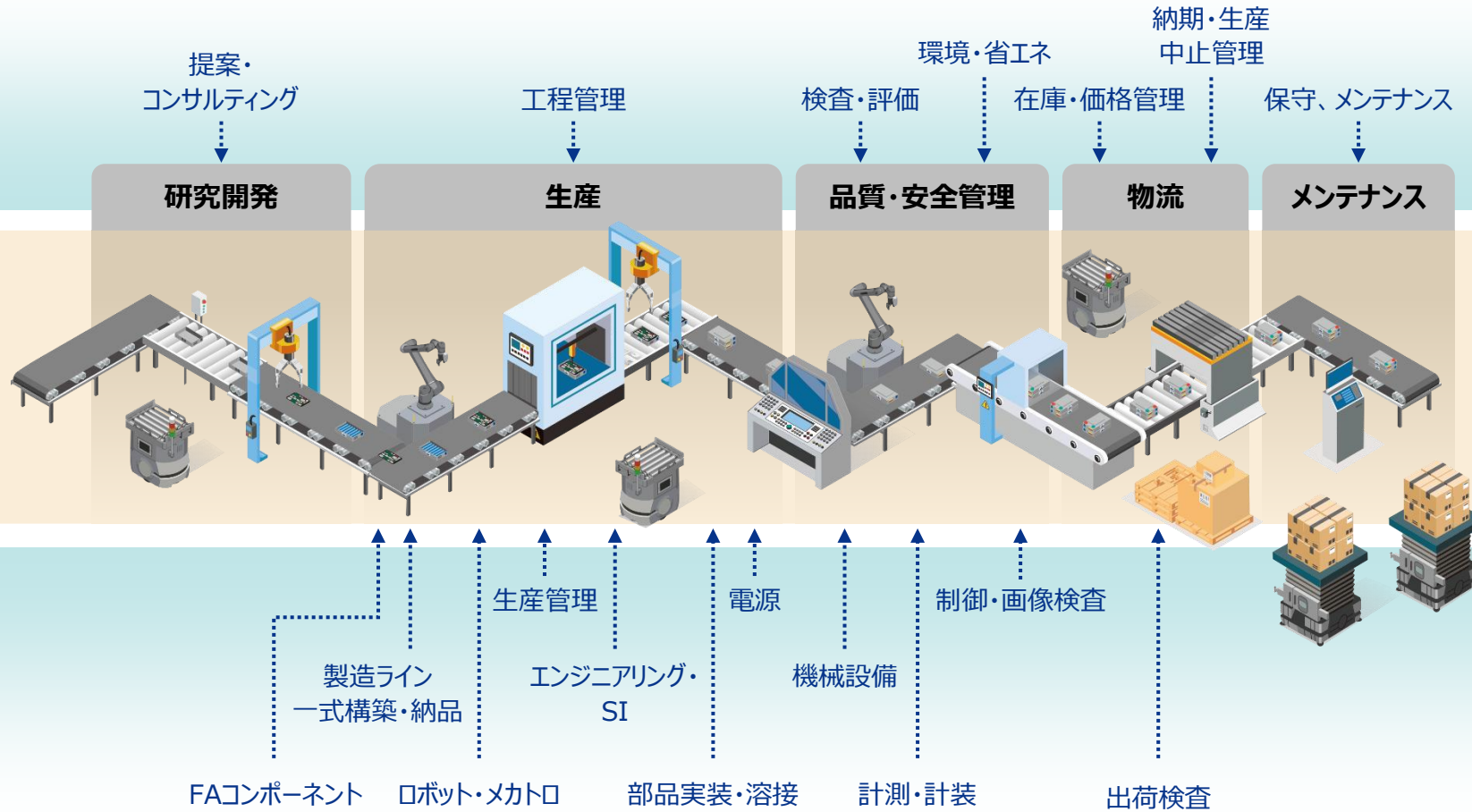
製品開発支援



お客様の工程



製造支援



- 生産性向上 (Productivity Improvement)
- 品質向上 (Quality Improvement)
- 環境負荷低減 (Reduction of Environmental Load)
- 安全性向上 (Safety Improvement)

生産性向上

労働人口減少
グローバル化
コスト削減

品質向上

差別化
QC活動※
PDCAサイクル

※「Quality Control(品質管理)」の略で、製品やサービスの品質を維持・向上させるための活動

環境負荷低減

SDGs
サステナビリティ
カーボンニュートラル

安全性向上

労働災害
コンプライアンス
リスクアセスメント



ビジネスモデル（強み）

サプライヤー基盤は **3,000社超**

営業部門 400人

年間約 **1万件** の現場課題を解決

営業技術部門 120人

ものづくり部門 130人

商社事業

- 製造現場が抱える課題・ニーズの抽出
- 課題・ニーズに合った商品・サービスの提供
- 迅速・正確な物流サービスの提供
- 情報の収集、提供

エンジニアリング事業

- 検査装置、制御盤、機械設備および自社製品の開発・設計・製造
- 商品分野別 S E による最適なシステム（生産設備）の構築

現場実装力

最適なトータルソリューションをご提供

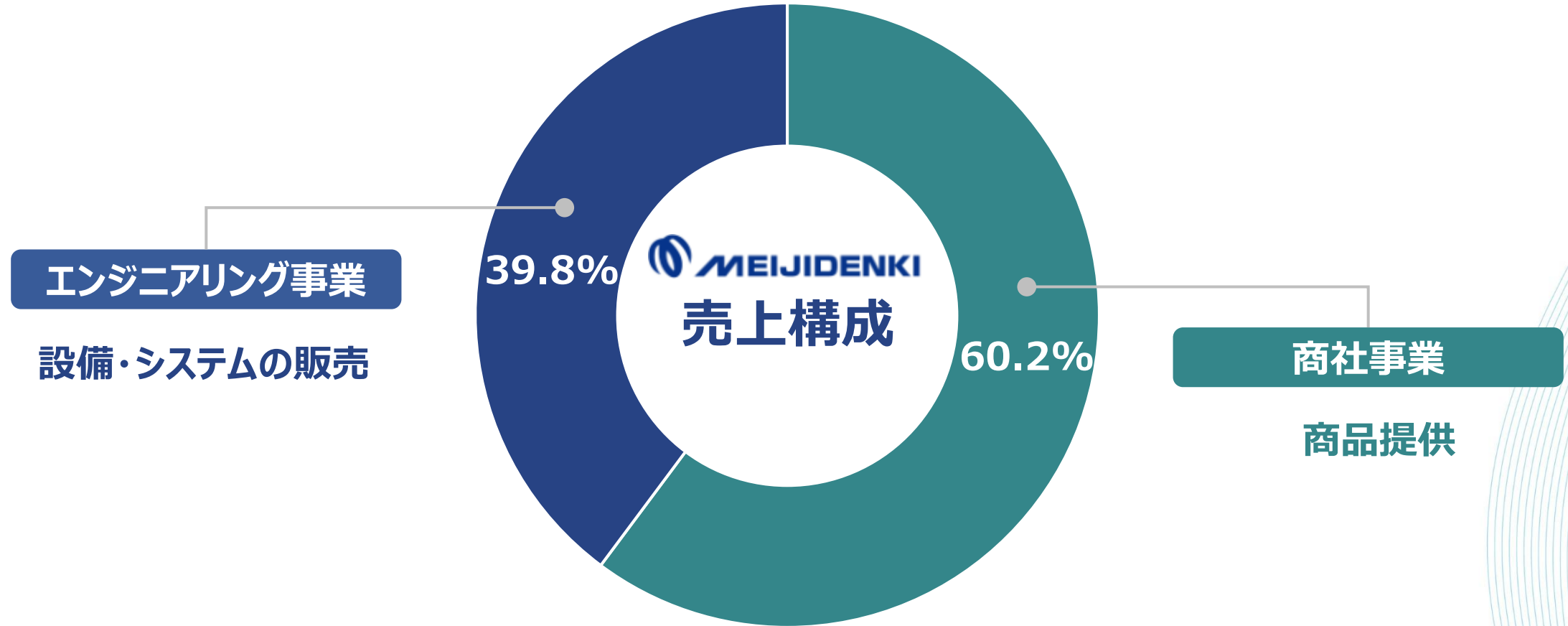
～製造現場の課題・ニーズを抽出し最適な解決策をご提供～

様々な産業を支援

自動車、産業・工作機械、電気・電子・半導体、食品、鉄鋼・ガラス、エネルギー

売上構成（2026年3月期 第2四半期）

商社事業をベースとしながら、エンジニアリング事業で差別化



“F A 機器の専門商社”として、お客様の生産課題に合わせた最適な商品を仕入先製品の中から選定し、販売を行う。

お客様

 **3000** 社以上

仕入先

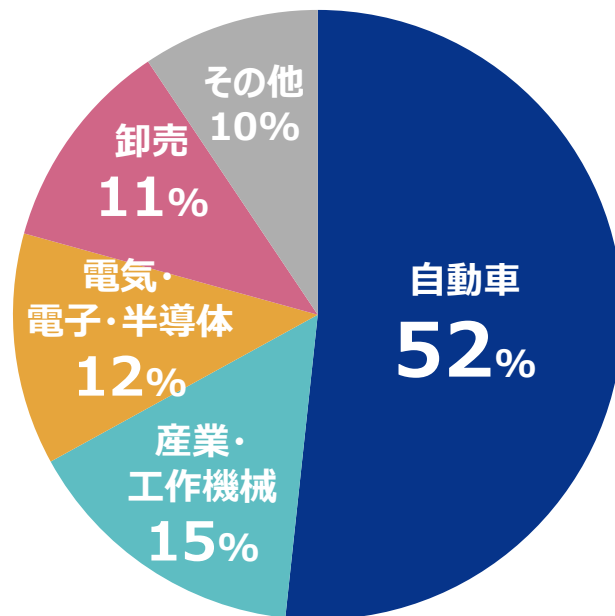
 **3000** 社以上



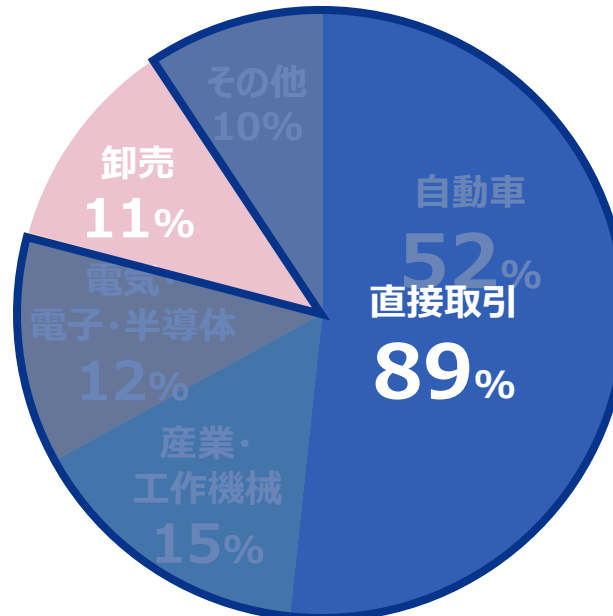
主要なお客様

2026年3月期 第2四半期 売上 ※単体ベース

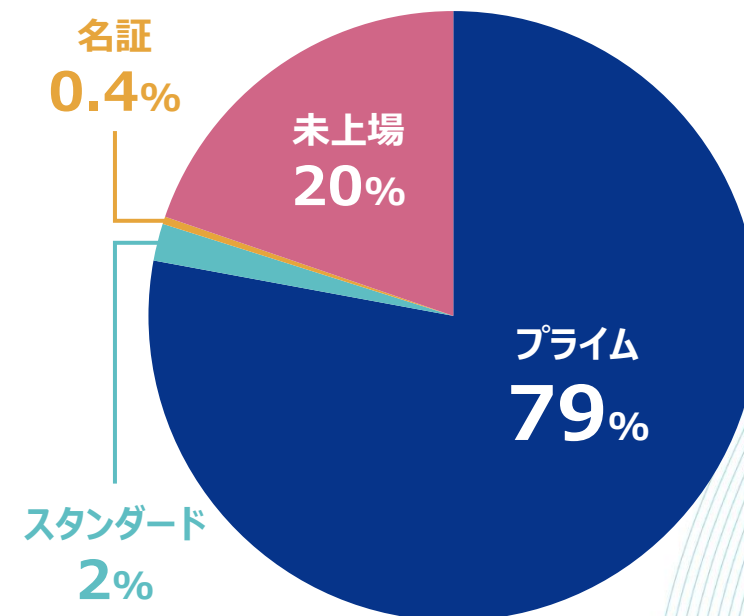
産業別



取引形態別



市場区分別



お客様

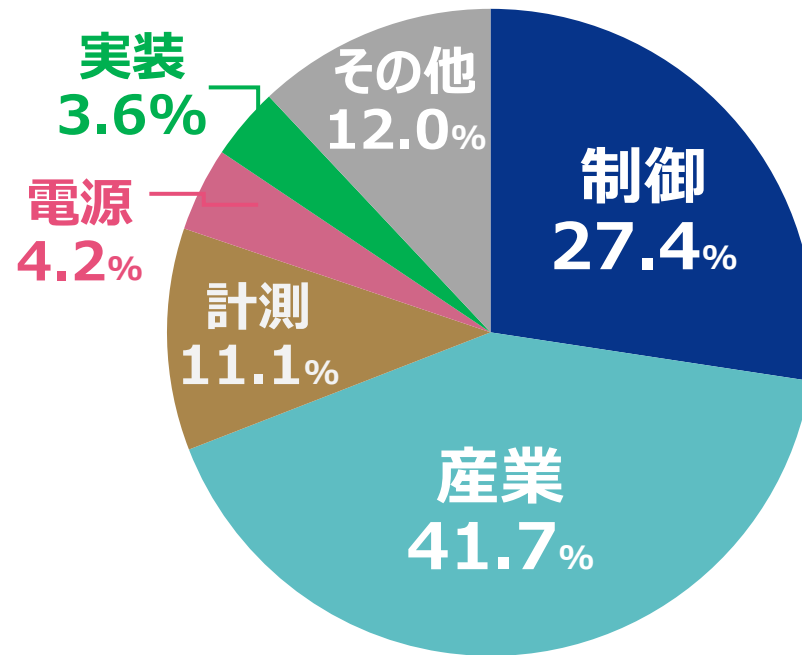
- トヨタグループ各社 (デンソーグループ、アイシングループ含む)
- 日産自動車(株)
- (株)SUBARU
- 本田技研工業(株)
- (株)ダイフク
- (株)フジキカイ
- 日本特殊陶業(株)
- イビデン(株)
- CKD(株)
- 芝浦メカトロニクス(株)
- 他

※ 上場企業の子会社、グループ会社にあたる場合は、親会社の市場区分で集計しております。

主要な仕入先

2026年3月期 第2四半期 売上

品目別



仕入先様

- ・ オムロン(株)
- ・ 横河電機(株)
- ・ パナソニック(株)
- ・ (株)明電舎
- ・ (株)アイエイアイ
- ・ (株)高砂製作所
- ・ TDKラムダ(株)
- ・ CKD(株)
- ・ 日置電機(株)
- ・ シュナイダーエレクトリックホールディングス(株)
- ・ (株)デンソーウェーブ
- ・ オリエンタルモーター(株)
- ・ (株)エムジー
- ・ 日東工業(株)
- ・ (株)小野測器 他

主要な取扱商品

豊富な商材でものづくりの現場のあらゆる課題に対応

制御

あらゆる設備を自動化、スマートファクトリーの構築に不可欠

プログラマブルコントローラ、操作表示器、プログラマブル表示機、センサ、測域センサ、画像処理装置、温度調節器、リレー、タイマ、カウンタ、スイッチ、インバータ、ID・バーコード・2次元コード、無線機器、変換機、産業用コンピュータ、ネットワークシステム、LAN・バス、コネクタ、基板用部品



PLC
(プログラマブル
コントローラ)



センサ



スイッチ



タッチパネル

産業

工場インフラ、大型ロボットなど製品組立や搬送に必要

受変電設備、受配電設備、変圧器、開閉器・遮断器、非常用発電機、電力制御・監視機器、防災・防犯、通信・音響・映像、空調、照明、空調設備機器、機械設備、産業用ロボット、溶接機、電動アクチュエータ、モーター、サーボモーター、電磁弁、シリンダ、空気圧システム機器、真空システム機器、インデックステーブル



ロボット



受変電設備

計測

新製品の開発に不可欠な解析装置、試験機

オシロスコープ、レコーダ、アナライザー、電力測定器、絶縁耐圧試験機、計測システム、トルクメーター、パネルメータ／変換器、現場測定器、プロセスコンピュータ、流量計、分析計、電子計測器、工業計器、記録装置、恒温槽



オシロスコープ



抵抗計



記録計

電源

EV車両の急速充電用電源、 停電時でも生産を止めない仕組みづくり

システム電源機器、スイッチング電源、直流電源装置、交流電源装置、無停電電源装置、電子負荷装置、ノイズフィルタ、ポルトスライダ／スライダック／抵抗器、安定化電源、特殊電源

実装

最先端技術が蓄積されたプリント基板実装工程を 支える機器

ソルダーペースト印刷機、接着剤塗布機、SMDマウンター（電子部品実装機）、N2リフロー炉、基板搬送機器、印刷検査装置、実装検査装置、はんだ付け外観検査装置、X線検査装置、インサーキットテスター、チップマウンター、基板検査装置

エンジニアリング事業

品質・技術・信頼を支える生産体制



ISO9001
ISO14001

「商社のネットワーク、工場の品質、エンジニアリングの力」

検査機ビジネス

機電一体

水素ST・
脱炭素事業
への取組

機械設備
事業の強化

1979

明治エンジニア
リング株式会社
として設立

1994

明治電機工業
と合併

2019

専用機チーム発足
(現在の機械システム部)

2020

エネルギー事業
推進部発足

2021

設備協会会社
対応部門の合流

自動化・検査装置で培った技術を基盤に、
xEV関連装置や生産性向上ソリューションを展開。
水素・脱炭素分野にも対応し、
専用機の内製化と協会会社との連携を強化。



◎ 工場3F：実験・検証／基板製作エリア



◎ 工場2F：検査装置の製作エリア

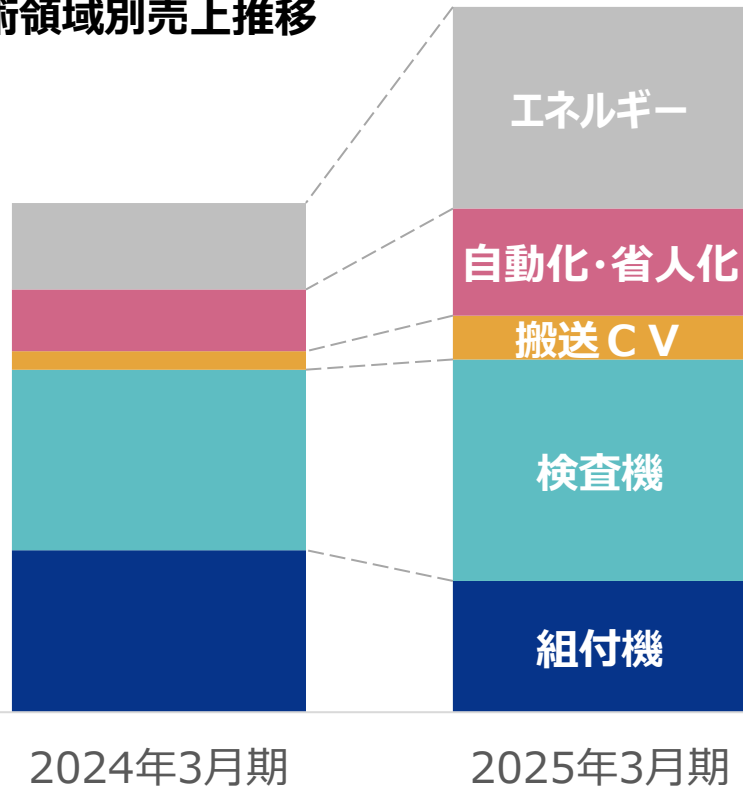


◎ 工場1F：機械系設備の製作エリア

・工場建屋寸法：36m×15m、静電床仕様

拡大する技術領域と産業分野

技術領域別売上推移



自動化・省人化



人手不足や生産効率の課題に対し、自動化・省人化技術で対応。目や腰への負担、精神的ストレス、作業の属人化といった現場の負荷を軽減し、品質の安定と生産性向上、働きやすい環境づくりを同時に実現。

検査機

製品の信頼性は検査で決まる。当社は、その検査を自動化・標準化する技術で、品質と生産効率の両立を実現。



- 当社工場は、設計から製造までを一貫対応し、加工・組立・検査・搬送といった製造工程全体を網羅する技術力を完備。社内の開発力と外部パートナーとの強固な連携により、多様な設備ニーズに迅速かつ高品質に応える“価値創造型”の製造拠点。

注力する産業分野



自動車



自動車部品



工作機械



航空宇宙



半導体



電機・重電



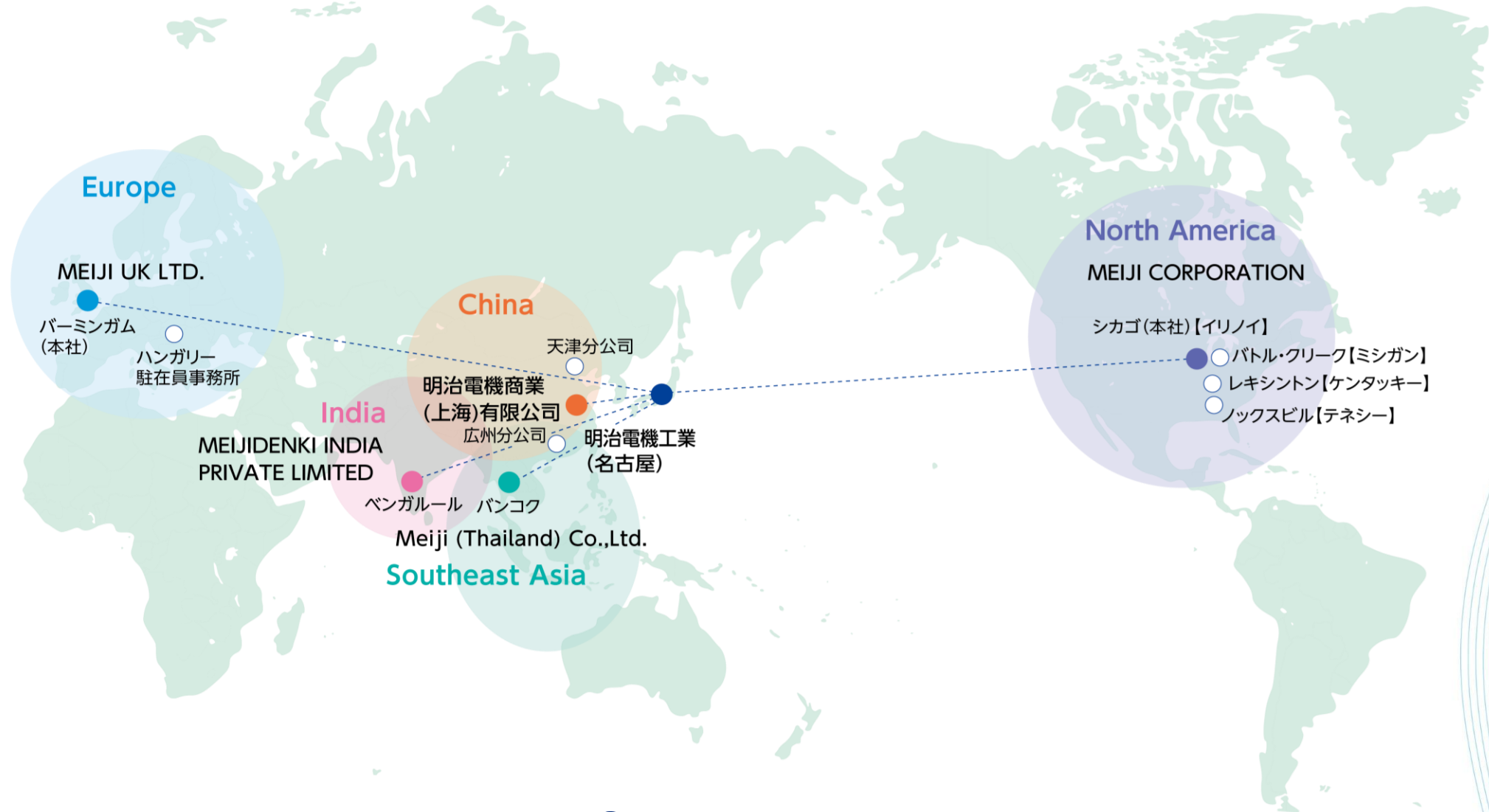
電子部品



医療機器

海外事業

お客様のグローバル展開をサポート



会社概要・ビジネスモデル

成長戦略・トピックス

業績推移・株主還元

すべてのステークホルダーに楽しさを感じてもらい

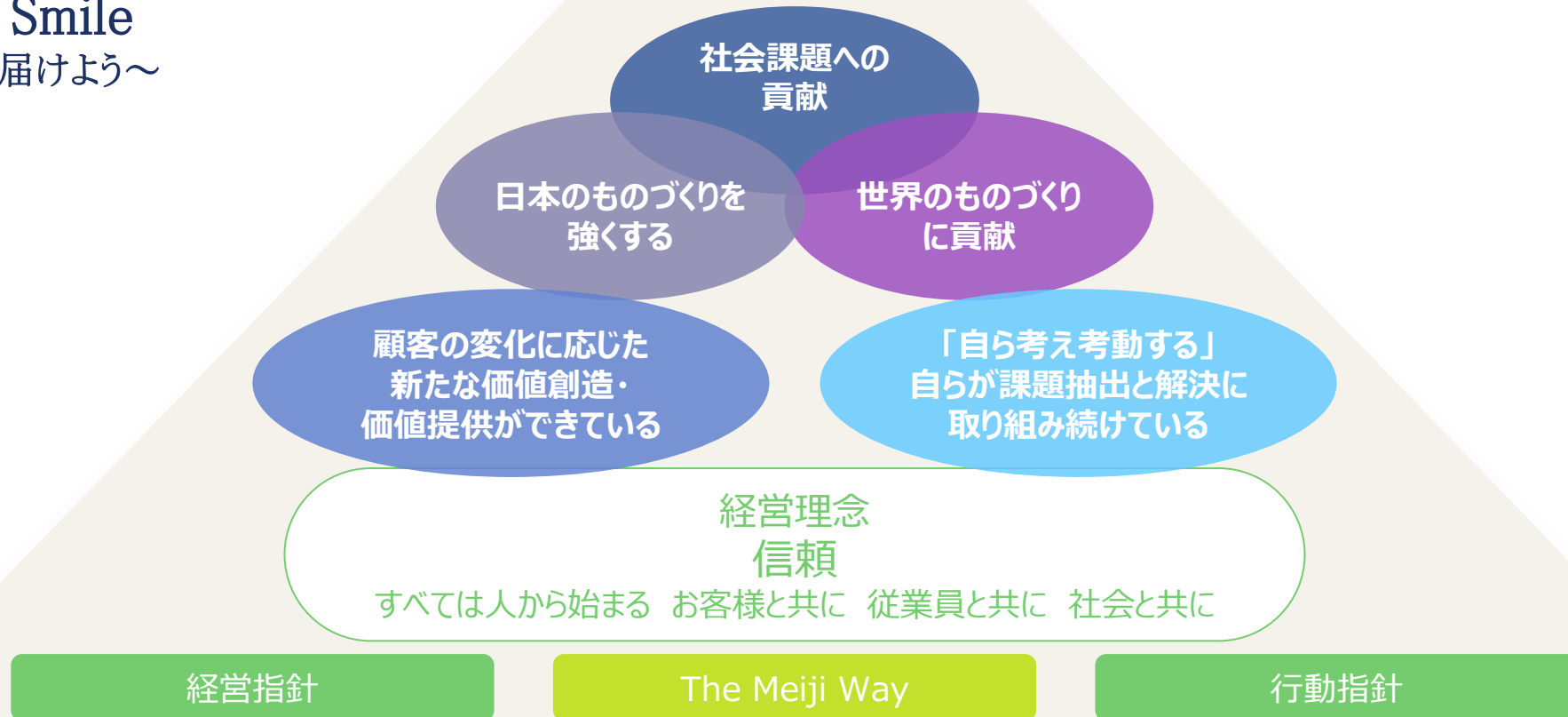
“明治電機が大好きです”

そう言ってもらえる存在を目指す

◇スローガン

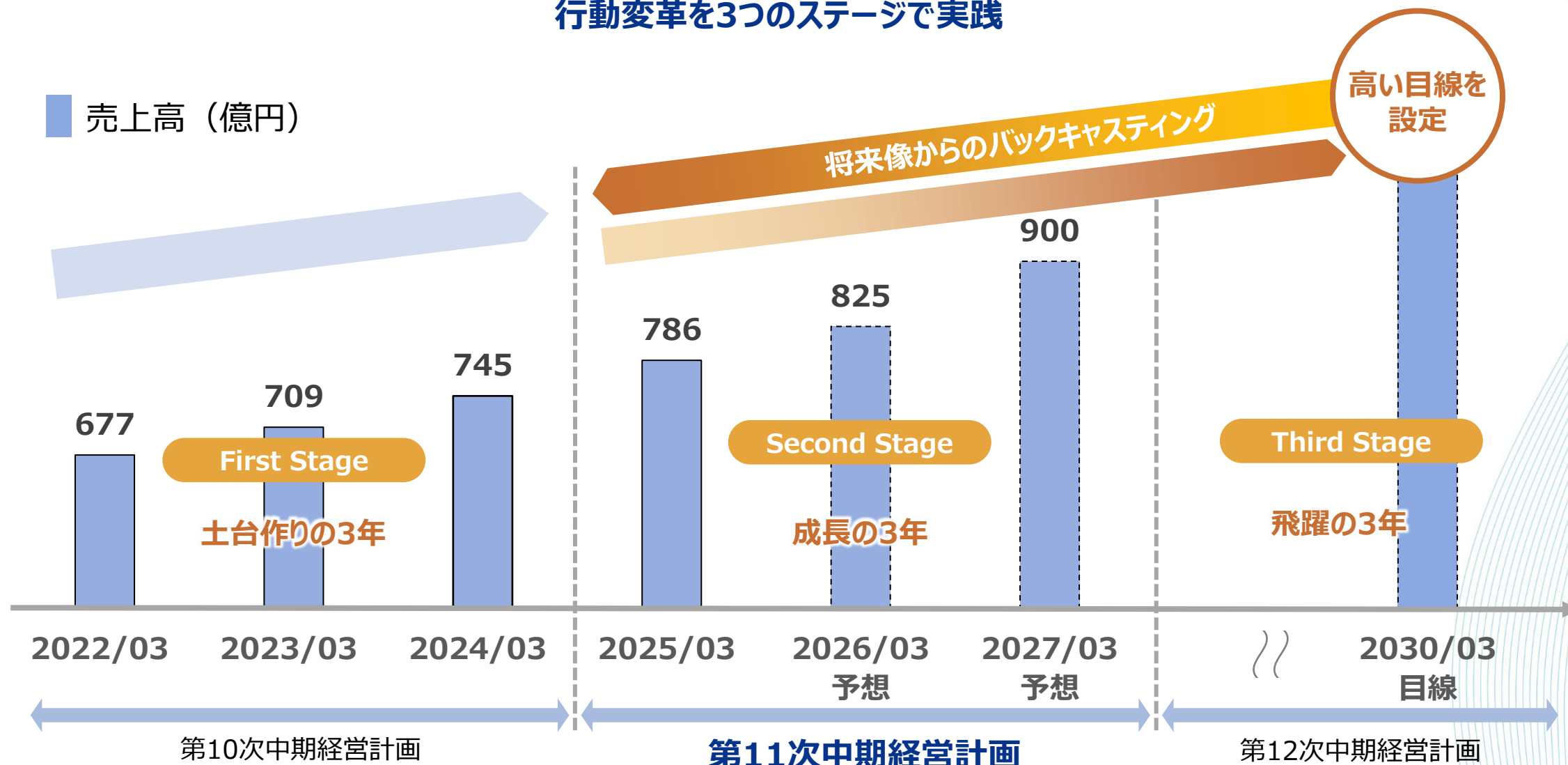
Mission for Smile

～みんなに笑顔を届けよう～



「VISION2030」でさらなる飛躍へ

行動変革を3つのステージで実践



第11次中期経営計画 (2025年3月期 ~ 2027年3月期)



スローガン

エリアNo.1の存在価値のあるパートナーになる

基本方針

① 事業品質向上

- 各地域における事業品質（安全、品質）の向上

② 成長投資と収益力強化

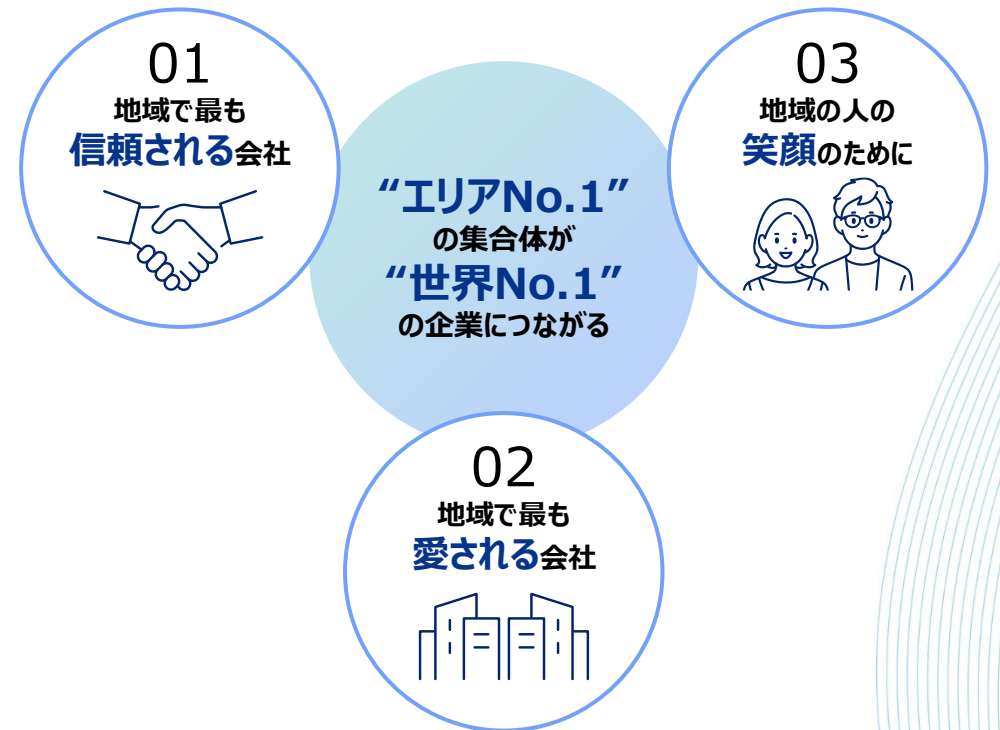
- 成長領域への人的投資
- 生産性向上
- コアビジネスの強化と全エリアへの展開
- 海外ビジネスの拡大

③ サステナビリティ推進

- 事業を通じた社会課題への貢献
- サステナビリティ経営推進

④ 資本コスト経営

- 収益力強化
- 株主還元の充実
- IR活動の充実

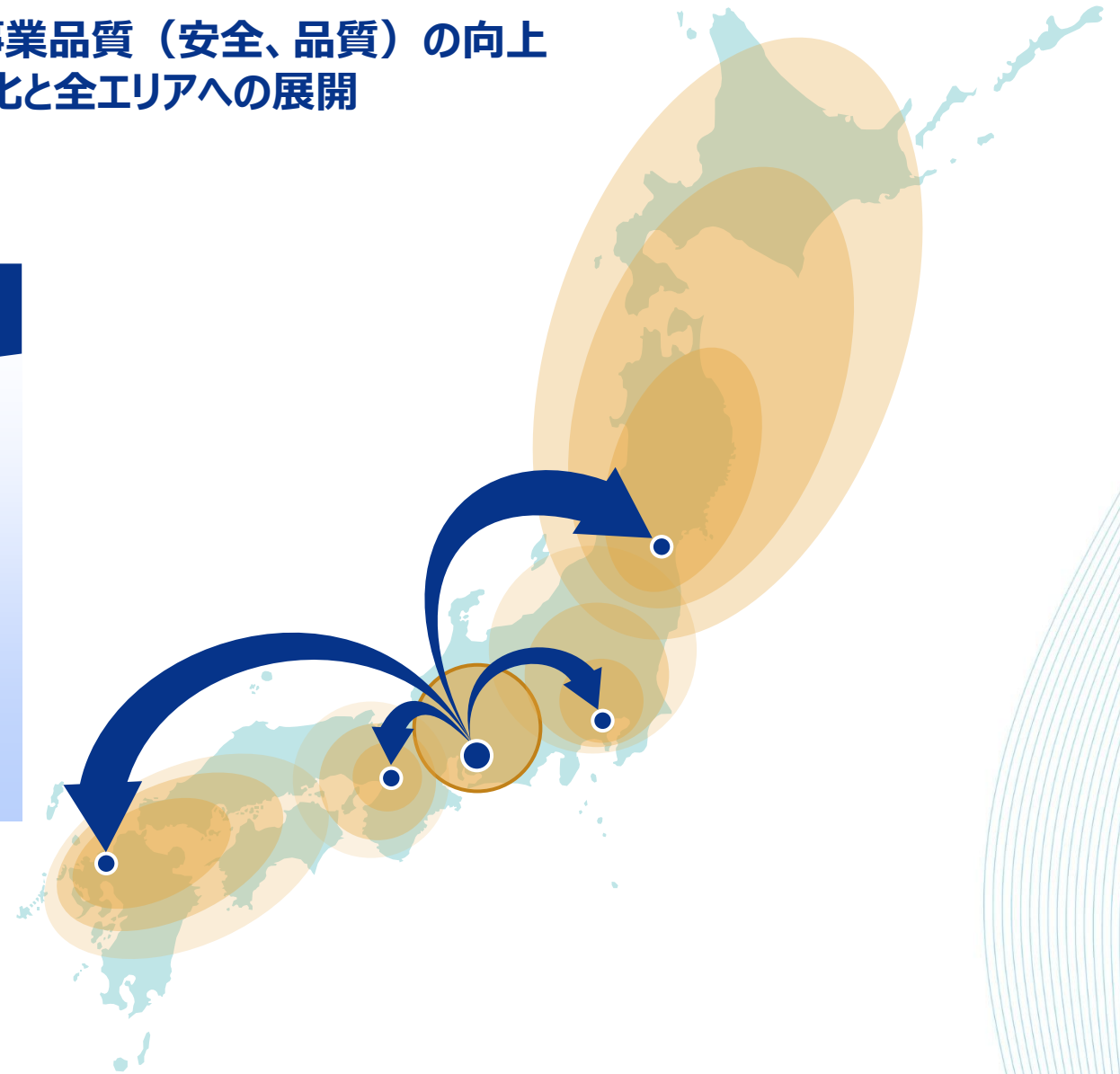


第11次中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）

- ・ 各地域における事業品質（安全、品質）の向上
- ・ コアビジネスの強化と全エリアへの展開

高い安全・品質による事業拡大と エリアNO.1の収益性を追求

- ・ エンジニアリングビジネス、部材ビジネスをどのエリアでも変わらない明治品質で展開し、高い信頼と高い価値を認められる会社に
- ・ 要求品質に応えられる体制整備
受注時における仕様確認、技術的な検討、リソースの確保など
- ・ 中部地区ではより高い安全・品質水準への対応



社会課題への貢献

新たな100年で成長するために

現代社会の課題

- 少子高齢化、労働人口の減少
- エネルギー、環境問題
- 高度化する顧客仕入先ニーズ
- グローバルサプライチェーンの最適化



当社の事業

- 工場の自動化、省力化
- CN商品の販売、水素ビジネス
- モビリティ・ロジスティクスソリューション
- グローバル対応
(顧客の海外進出を現地でサポート)

社会課題への貢献 = 会社の持続的成長

自動化、省力化への貢献

自動車関連（設備）の取り組み

製品軸

ECU	: 全工程（基板・組立・検査）
INV	: 全工程（パワーモジュール・ASSY・検査）
リアクトル	: 全工程（巻き線除く）
モータ	: スターター・ASSY
電池	: スタック工程・活性化工程（充放電・検査機） パック工程（組立・検査）



検査

自動車部品（ECU・INV・モータ・バッテリー etc）の
各種検査


- 高圧（大電流）印加計測
- 絶縁検査
- 耐圧検査
- 各種環境試験（温度・圧力変化・荷重・モデルガス）

自動化・省人化

- 外観検査（画像）
- ロボットの活用

Mission for Smile

～みんなに笑顔を届けよう～


Carbon
neutral

脱炭素の実現へ向けた取り組み ①

水素ステーション建設

国内に149か所ある水素ステーションの内52か所で機器の納入と設備を元請
⇒ 今後もステーション建設事業を推進



「エア・ウォーター水素ステーション札幌大通東」

Mission for Smile

～みんなに笑顔を届けよう～



Carbon
neutral

脱炭素の実現へ向けた取組み ②

再生可能エネルギー由来水素利活用設備

自社製品



純水素型定置式燃料電池発電機



北海道苫小牧市におけるグリーン水素実証設備に納入

Mission for Smile
～みんなに笑顔届けよう～

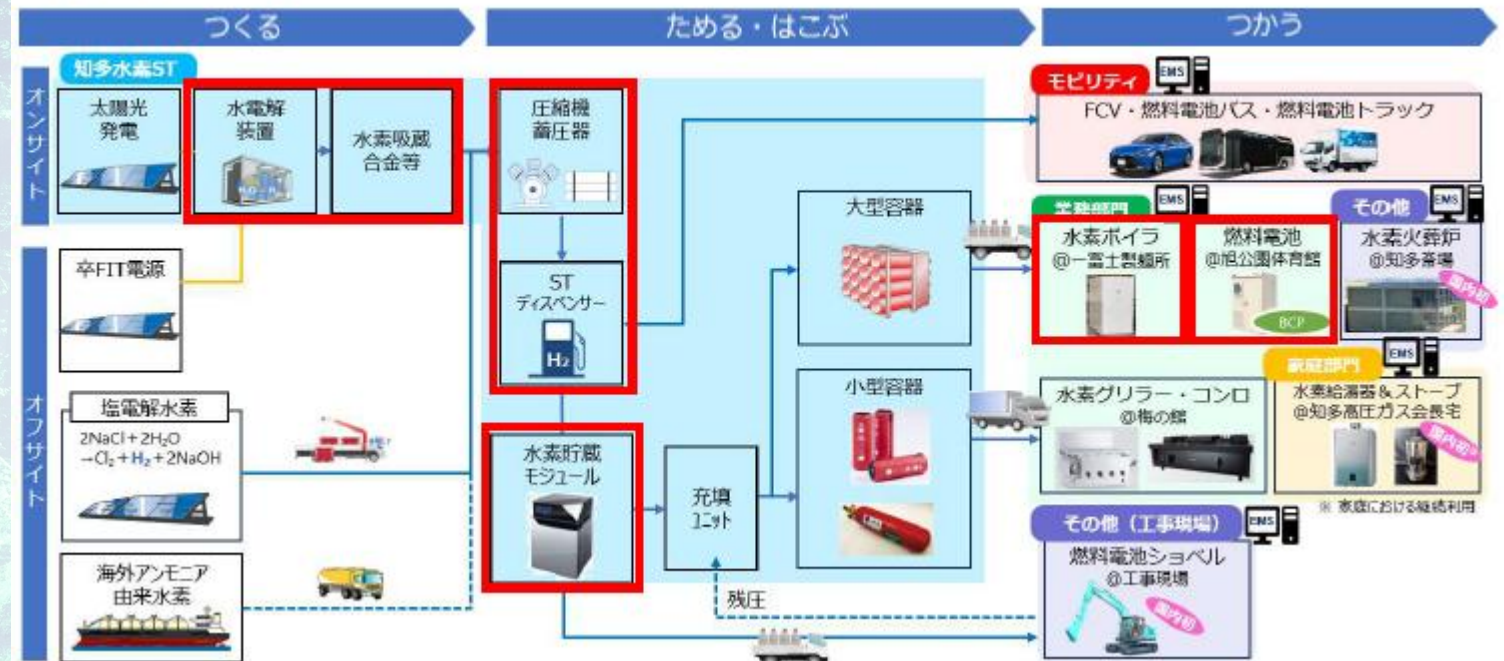
Carbon
neutral

脱炭素の実現へ向けた取り組み ③

愛知県知多市における 低炭素水素モデルタウン実証事業に参画

環境省事業に採択

【事業イメージ】



Mission for Smile

～みんなに笑顔を届けよう～

Carbon
neutral

脱炭素の実現へ向けた取組み ④

愛媛県今治市における 地域産業と観光業による水素サプライチェーン構築 及び付加価値創出に関する調査に参画

環境省事業に採択



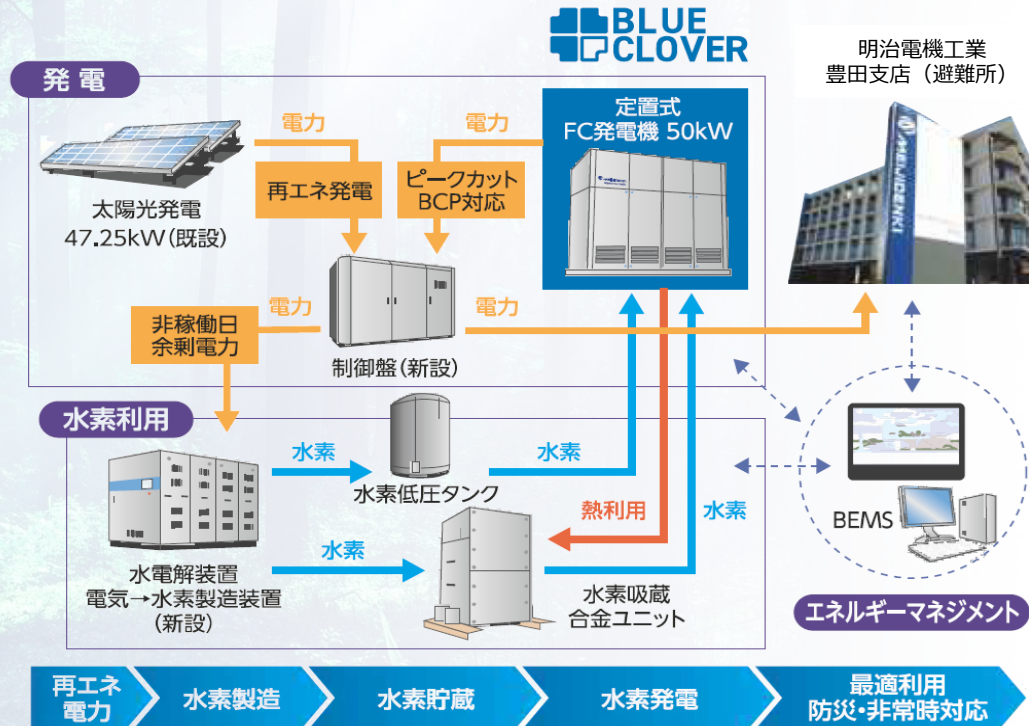
Mission for Smile
～みんなに笑顔を届けよう～

Carbon
neutral

脱炭素の実現へ向けた取り組み ⑤

自社豊田支店での 再エネ由来水素利活用事業

環境省事業に採択



Mission for Smile

～みんなに笑顔を届けよう～



Carbon
neutral


脱炭素の実現へ向けた取組み ⑤

自社豊田支店 再エネ由来水素利活用設備 「低炭素水素サプライチェーン構築奨励制度 授賞式」



Mission for Smile

～みんなに笑顔を届けよう～


Carbon
neutral

脱炭素の実現へ向けた取り組み ⑥

SMART ENERGY WEEK

「H2 & FC EXPO 水素・燃料電池展2026」に出展

再生可能エネルギーを活用したグリーン水素による、
環境に優しい地域インフラづくりへの貢献を展示



会期：2026年3月17日（火）
～19日（木）
10：00～17：00

会場：東京ビッグサイト
西展示棟
ブース番号 W5-57

Mission for Smile
～みんなに笑顔届けよう～

Carbon
neutral

脱炭素の実現へ向けた取組み ⑦

CO₂削減提案（オリジナルパンフレットの作成）

各サプライヤー様の省エネ商材を掲載し、現場でどのように導入・実装すればいいか「現場実装」までサポート

The collage features several key elements:

- Cover Page:** Titled "Mission for Smile" and "カーボンニュートラル商品のご提案" (Proposal for Carbon Neutral Products). It includes the MEJIDENKI logo and the tagline "見える化" (Visualization).
- Table of Contents:** A detailed table listing various energy-saving items such as LED lighting, power supplies, and air conditioning units, categorized by "見える化" (Visualization) and "減らす" (Reduce).
- Case Study:** A page titled "エネルギー・CO₂排出量の見える化" (Visualization of Energy and CO₂ Emissions). It details a project for a company, showing a network diagram and a list of implemented measures like LED lighting and power management.

トピックス 1. 当社独自の工場内物流ソリューション「LoDXC」

DXを駆使して次世代ロジスティクス、工場内物流を実現



Co-Creation M-Lab

4つの重点課題に対応した検証機・デモ機を常設

人手不足



各種ロボットを使用した
省人化・自動化

少量多品種生産



各種AMR・AGVによる
一括制御と最適化

生産効率改善



PLCメーカーを問わない
データ収集・監視による
運用最適化

OTセキュリティ対策



マルウェア監視、
異常検知の見える化

※

2026年3月 開設予定

<開設場所>

明治電機工業株式会社 豊田支店5F

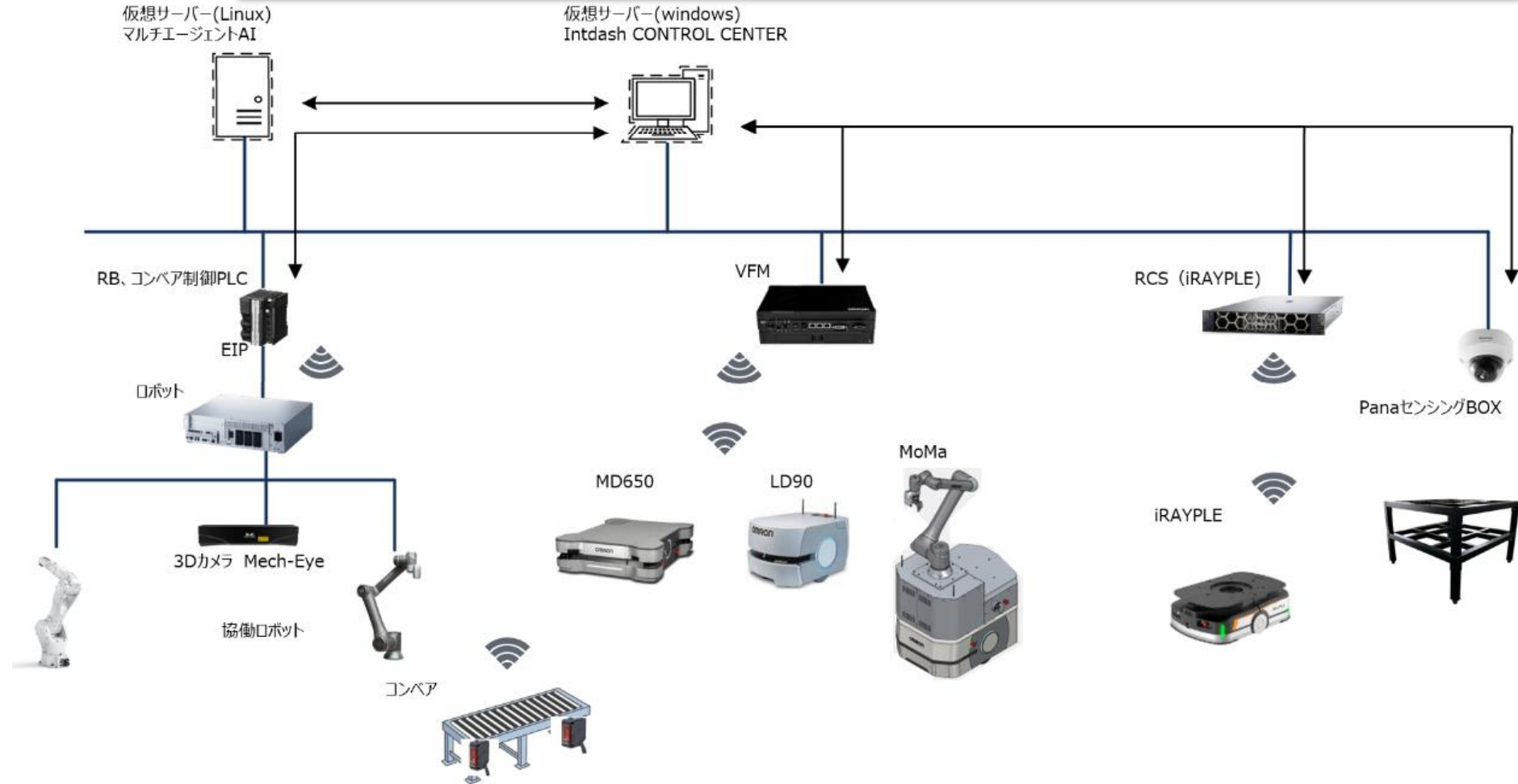
※OTセキュリティ対策：工場の機械や制御システムをサイバー攻撃や誤操作から守るための対策

トピックス2. 「共創型」で進める新たな明治電機 現場型ラボ「Co-Creation M-Lab」

Labから生まれる“正解仕様”

～現場に即した検証機とSE伴走型の対応で、仕様の手戻りやミスマッチを防止～

各種AMR・AGV・ロボットにて自動化・省人化検証



トピックス3. 人とくるまのテクノロジー展に出展

12社の企業と共同出展
『R&Dの課題解決・効率化の実現』をテーマに
「オンリーワン検査技術」「AI×信頼性評価サービス」「電動化部品試験ソリューション」などを展示

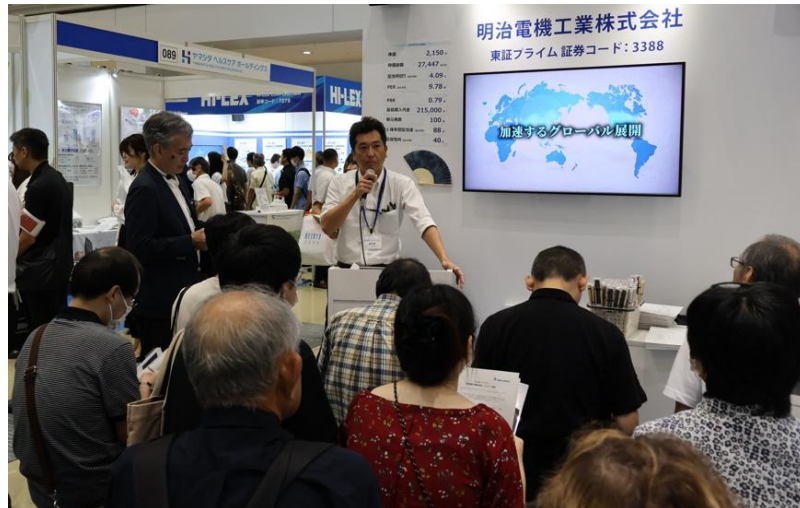


人とくるまのテクノロジー展
Automotive Engineering Exposition
2025 NAGOYA



トピックス4. 日経・東証IRフェア2025に出展

会社説明会・ミニセミナーを開催



トピックス5. 仕入先様感謝会を開催

約120社の仕入先様をご招待
交流を深め、より一層協力の上ともに成長を目指す



トピックス6. 創立105周年

創立記念式典を開催 従業員エンゲージメントの向上と役職員同士のコミュニケーション活性化



会社概要・ビジネスモデル

成長戦略・トピックス

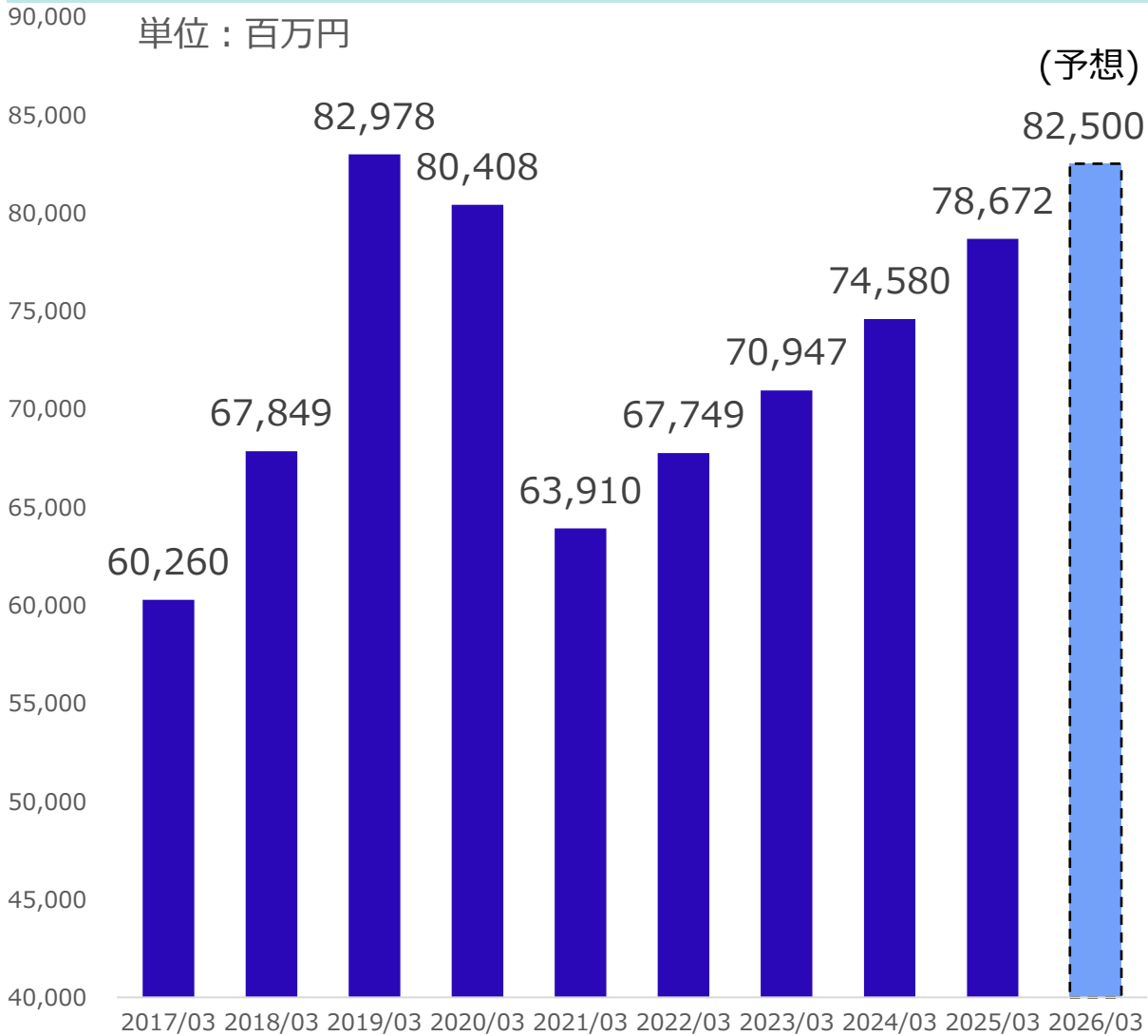
業績推移・株主還元

業績推移

売上高

単位：百万円

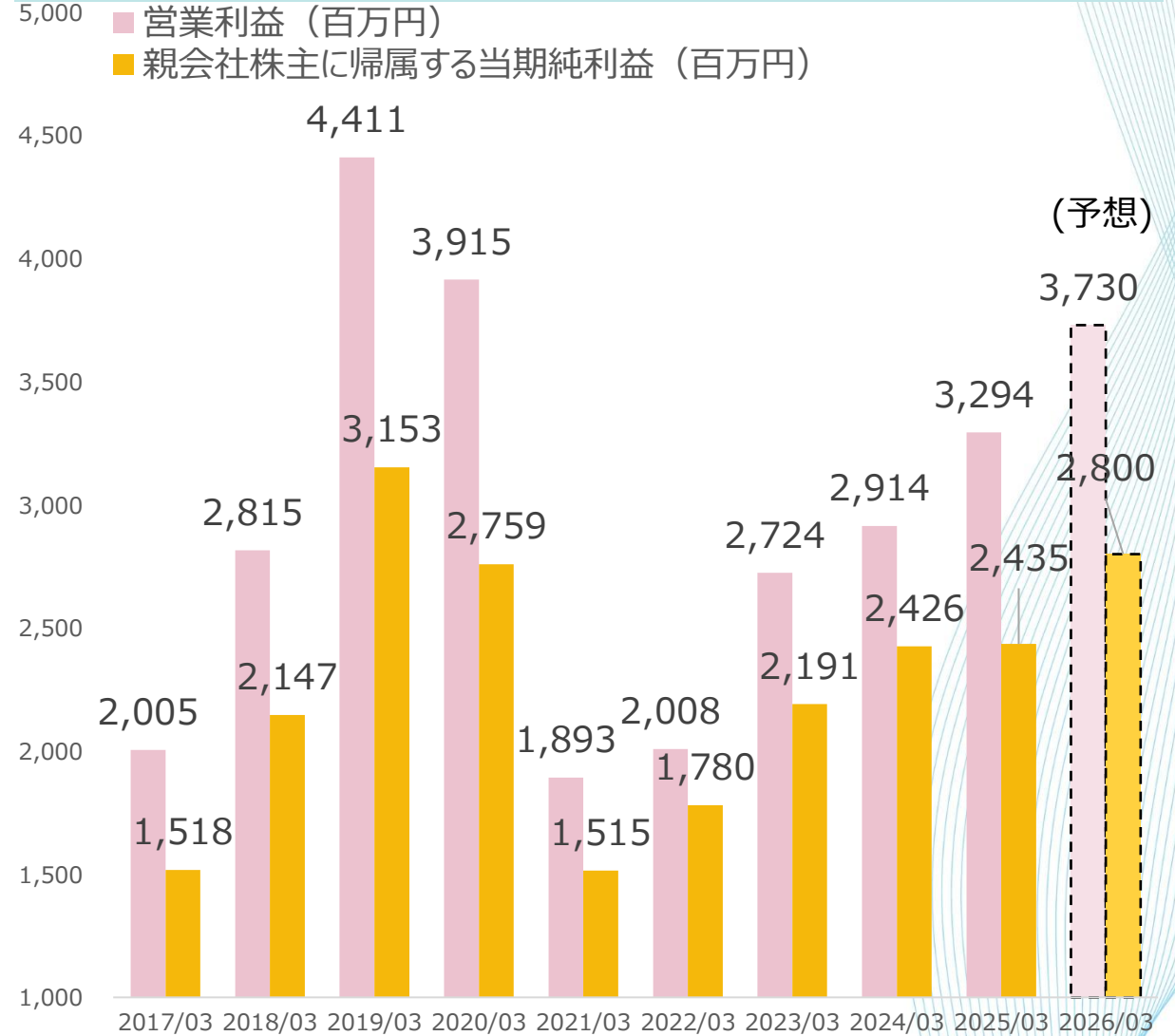
(予想)



利益（営業利益、純利益）

■ 営業利益（百万円）
■ 親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）

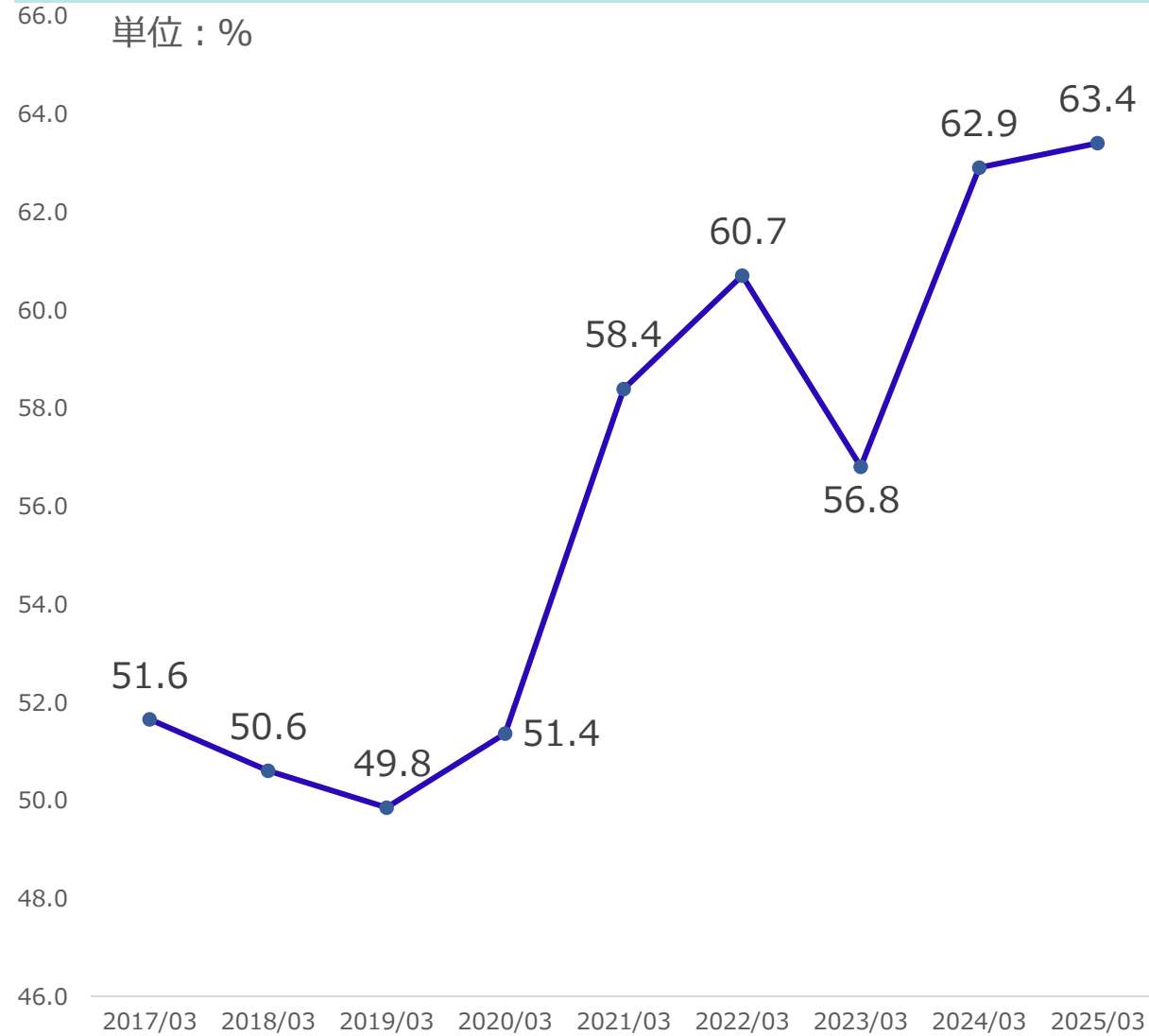
(予想)



業績推移

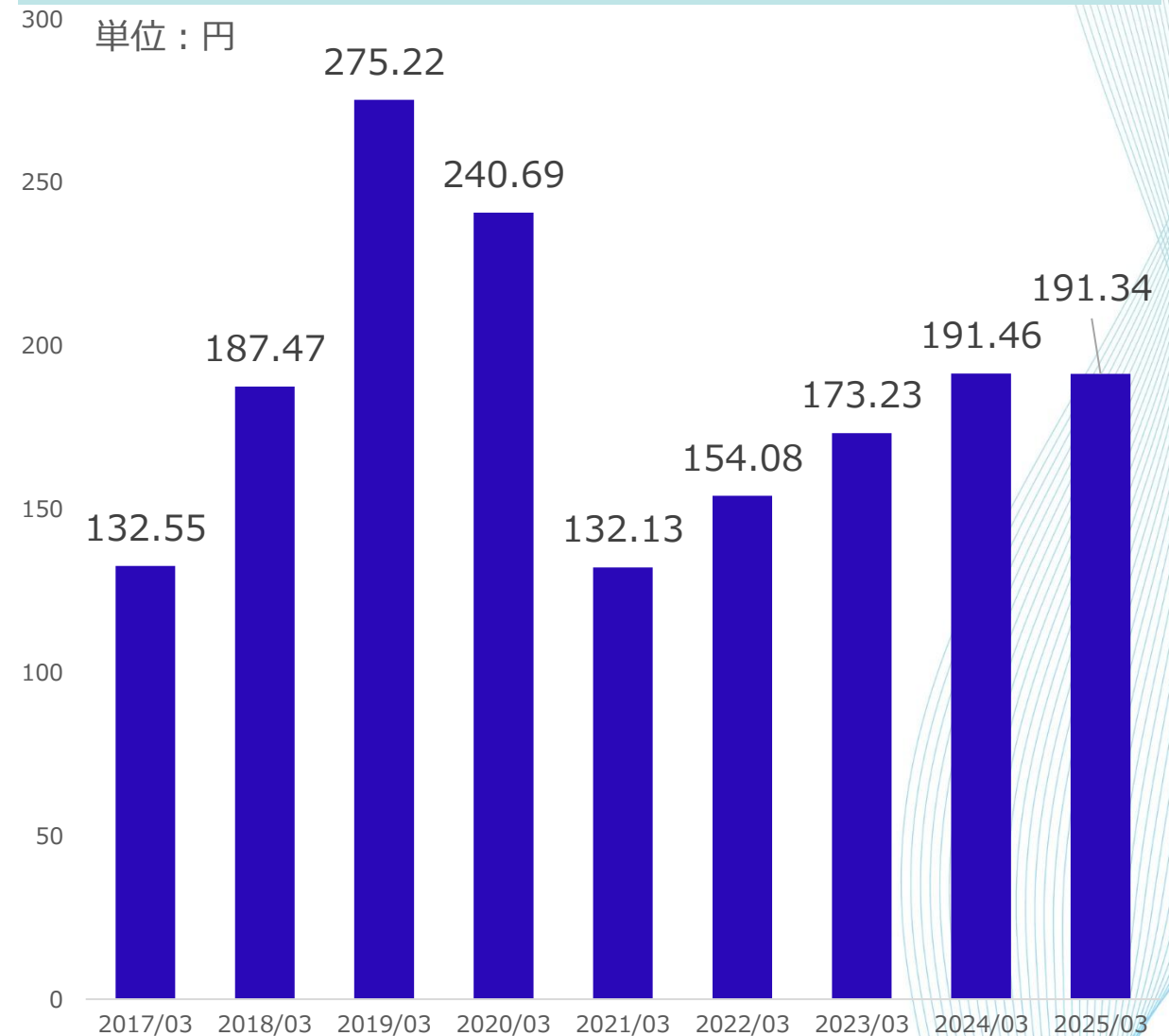
自己資本比率

単位：%



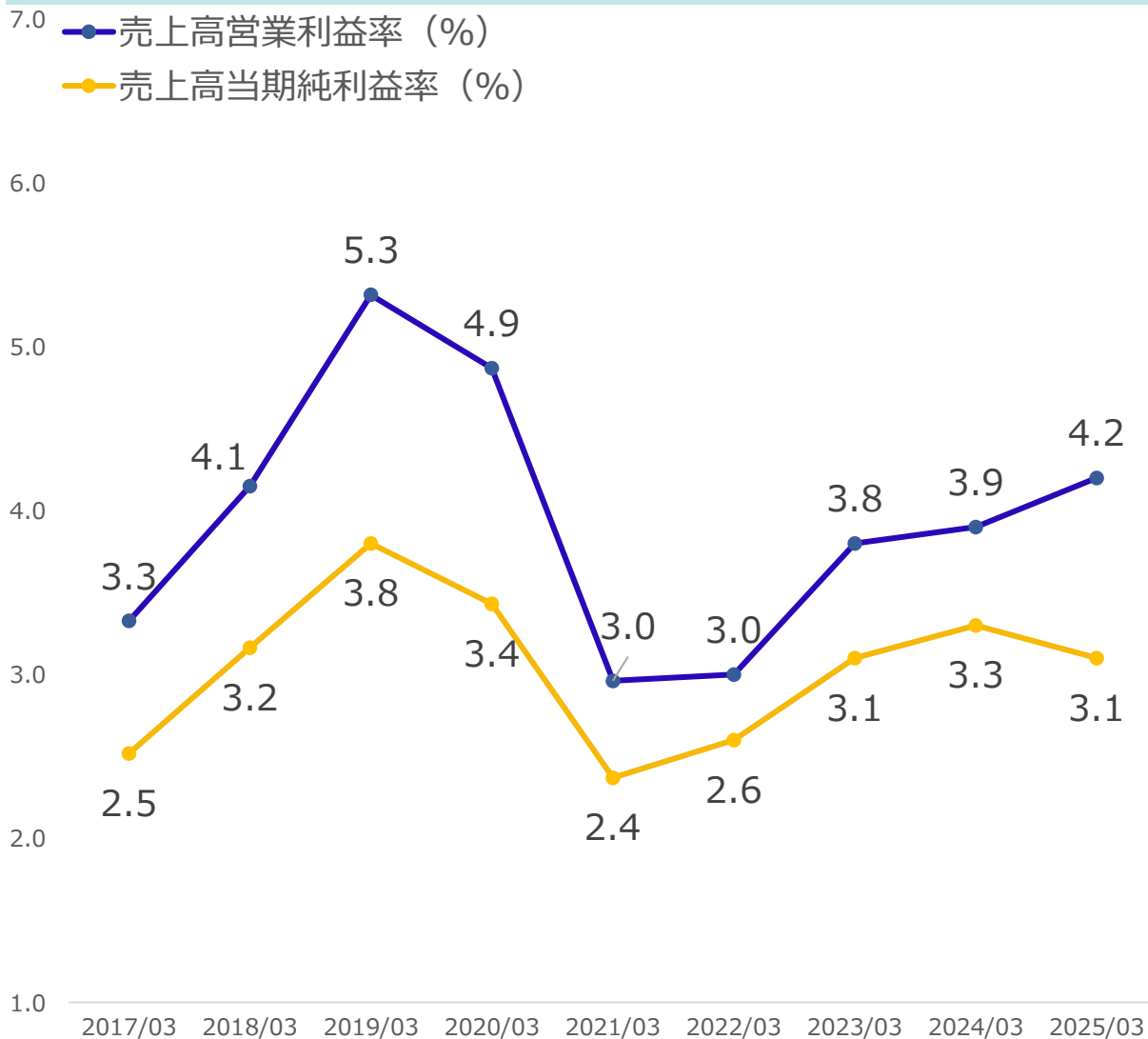
一株当たり当期純利益

単位：円

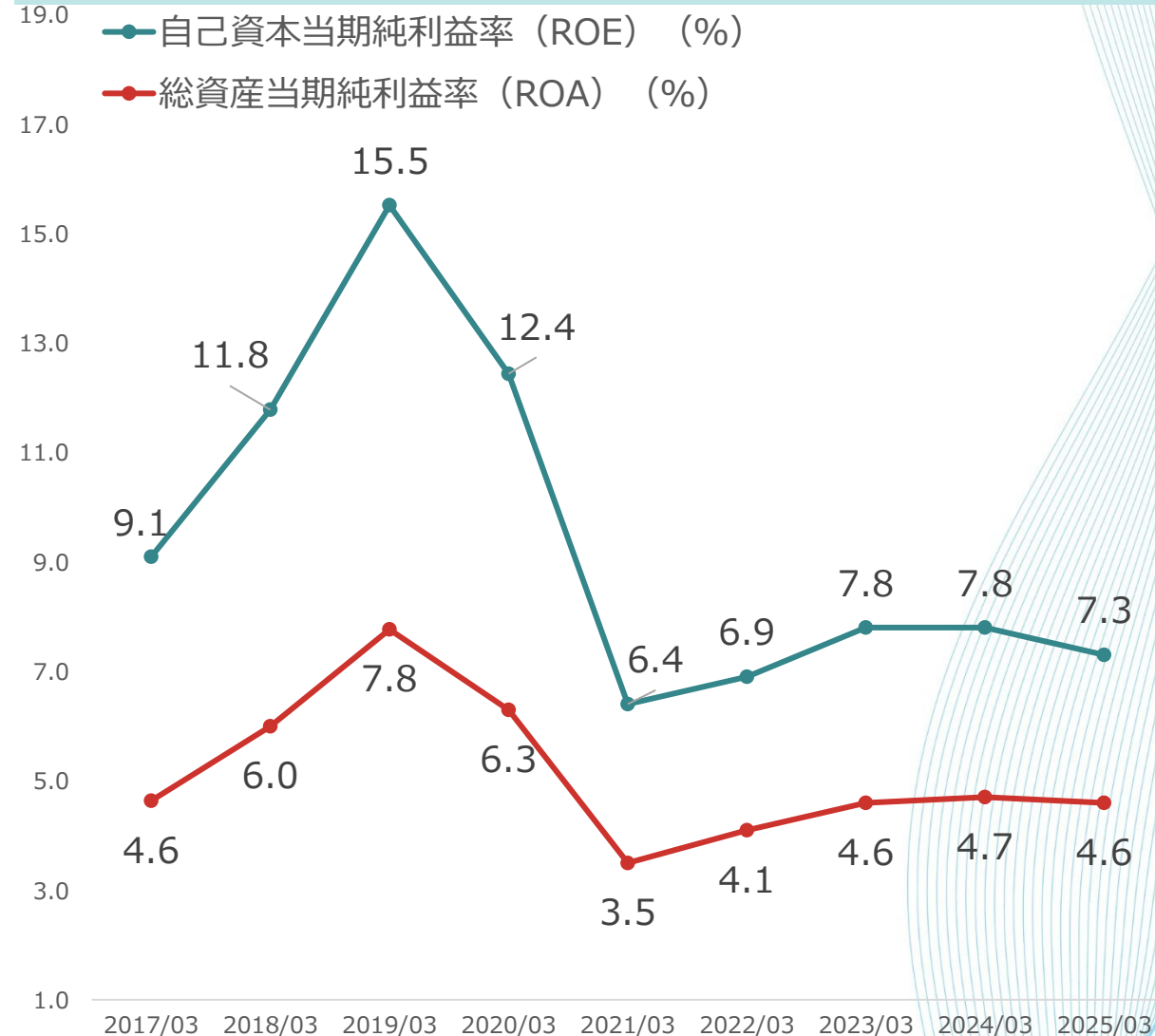


業績推移

利益率（営業利益率、純利益率）

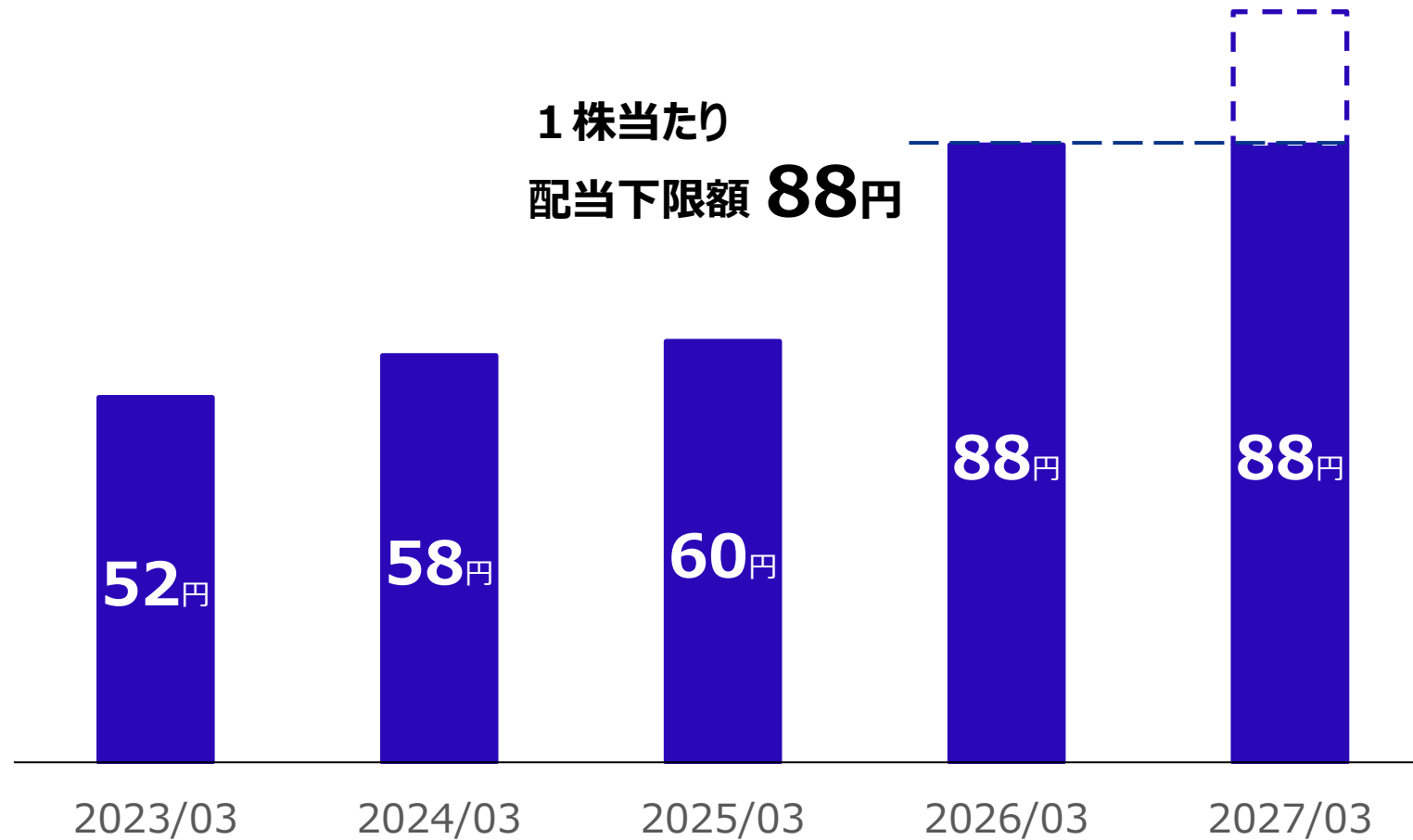


資本効率（ROE、ROA）



株主還元（配当金）

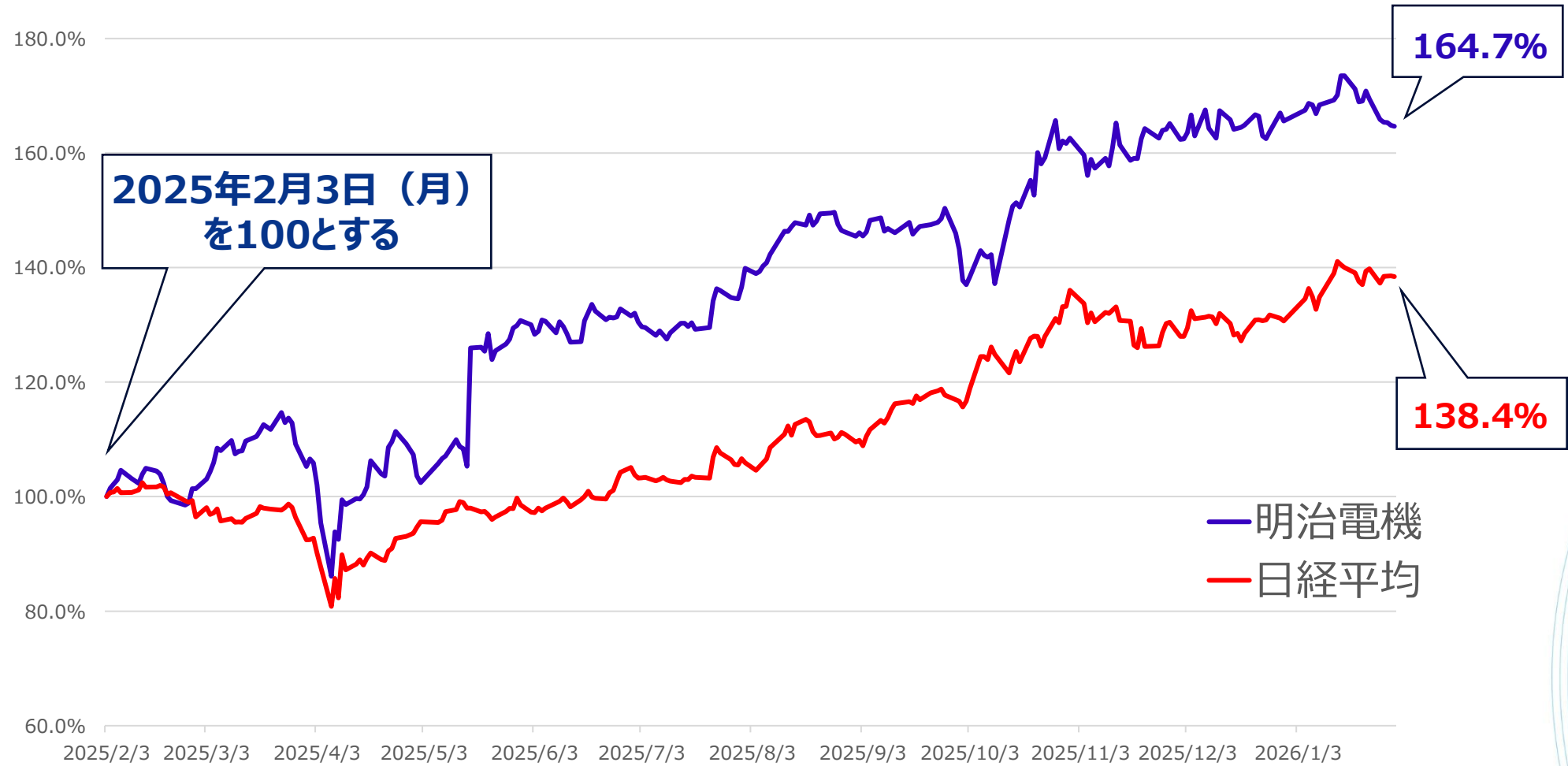
株主価値の最大化と企業価値の持続的向上のため、
1株当たり年間配当金の下限値を88円に設定※



※期間は第11次中期経営計画の残り期間（2026年3月期～2027年3月期）とする

当社株価と日経平均の比較（2025年2月～2026年1月）

日経平均を大きく上回る結果に



参考指標

2026年2月19日時点

株価 **2,510**円

時価総額 **32,042**百万円

配当利回り（会社予想） **3.51**%

PER（会社予想） **11.43**倍

PBR **0.89**倍

最低購入代金 **251,000**円

単元株数 **100**株

ご清聴ありがとうございました

Mission for **Smile**

～みんなに**笑顔**を届けよう～

本資料に記載された目標や予測等、将来に関する記載や記述があります。資料作成時点での当社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。